



CORPORATE VISION 2013

---

2013年12月期  
第3四半期決算報告

2013年1月1日

2013年9月30日

GMO INTERNET

証券コード:9449

## 株主の皆様へ

過去最高業績を更新。  
WEBインフラを中心に  
既存事業は盤石、投資分野の  
早期収益化を目指します。

代表取締役会長兼社長 グループ代表



### 営業利益は前年比30.8%増、3年間で2倍超の成長

当第3四半期(1-9月)は、全セグメントにおいて業績が拡大し、過去最高を更新しました。売上高は前年同期比29.5%の増収と、3四半期連続で高水準の伸びとなっています。営業利益は、WEBインフラ・EC事業およびインターネットメディア事業の利益成長に加え、インターネット証券事業の収益が改善し、さらに成長投資分野であるソーシャル・スマートフォン関連事業の赤字幅も縮小したことから、前年同期比30.8%の大幅増益となりました。

### セグメント別の状況

WEBインフラ・EC事業は、全商材が引き続きシェアNo.1と盤石です。さらに活性化を続けており、当社グループの成長ドライバーとなっています。インターネットメディア事業は、運用型アドネットワーク広告が業績の拡大を牽引しています。外部環境の急変により第2四半期(1-6月)に一時的に減益となったインターネット証券事業は、収益改善策が奏功、利益水準は回復しています。ソーシャル・スマートフォン関連事業は、黒字化に遅れが生じましたが、足もとは回復基調となっています。





### ソーシャル・スマートフォン関連、収益化へ

外部環境の変化に対応していくため、株式会社ゲームポットを子会社化し開発体制を強化するなど、来期の本格収益化を睨んだ取り組みを進めています。株主の皆様におかれましては、今後の展開にご期待いただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 連結業績ダイジェスト (2013年1月1日▶2013年9月30日)

## ▼第3四半期決算のポイント

### 売上・利益とも過去最高を更新、通期予想を上方修正

当第3四半期	通期予想
<b>売上高</b>  <b>69,993</b> 百万円 (前年同期比 29.5% 増)	<b>売上高</b>  <b>92,000</b> 百万円 (前期比 23.7% 増)
<b>営業利益</b>  <b>8,613</b> 百万円 (前年同期比 30.8% 増)	<b>営業利益</b>  <b>11,000</b> 百万円 (前期比 20.2% 増)

## ▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同期比増減率)

WEBインフラ・EC事業	インターネットメディア事業
売上高 <b>28,226</b> (27.7% 増) 営業利益 <b>3,929</b> (21.7% 増)	売上高 <b>22,433</b> (14.5% 増) 営業利益 <b>1,709</b> (9.4% 増)

### 当四半期のポイント

- 5大商材No.1を維持しつつ拡大を加速、契約件数は493万件に
- 全商材が増収、7四半期連続の売上成長で前年同期比27.7%増
- 海外SSLサーバ証明書発行枚数が前年同期比84.3%増の急拡大

### 当四半期のポイント

- スマートフォン・タブレット端末の普及により広告市場が拡大
- 広告代理事業は運用型アドネットワーク広告へのシフトが進行
- 検索関連など高利益率の自社媒体が減少、足もとでは回復中

インターネット証券事業	ソーシャル・スマートフォン関連事業
売上高 <b>16,377</b> (40.1% 増) 営業利益 <b>3,594</b> (10.0% 増)	売上高 <b>4,371</b> (114.2% 増) 営業利益 <b>△874</b> ( — )

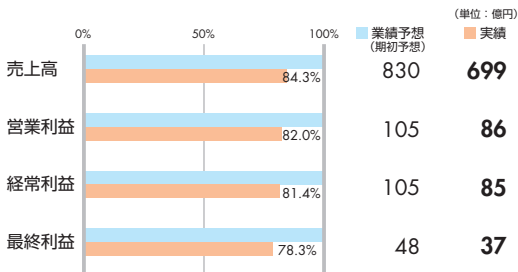
### 当四半期のポイント

- 株式取引118.9万口座、FX取引45.4万口座と顧客基盤拡大
- 収益改善策の実施により、第2四半期の減益から増益に転換
- 8月からの市場正常化とともにFX取引における収益性が改善

### 当四半期のポイント

- 赤字縮小は進みながらも四半期損益の黒字化に若干遅れが発生
- 既存タイトルのチューニングと新規フルネイティブアプリの準備に注力
- 開発運用体制の強化に向け、ゲームポット社の子会社化を決定

## ▼業績予想に対する進捗率



## ▼業績に関するお知らせ

### 好調な進捗を踏まえ、通期業績予想を上方修正

第3四半期までの好業績を反映し、通期連結業績の予想数値を下表の通り上方修正しました。なお修正策定に際し、第4四半期の業績については、やや保守的に見込んでいます。グループ総合力によりさらなる業績拡大を目指してまいります。

(単位：億円)	当初予想 (2月6日)	修正後予想 (10月30日)	増減率
売上高	830	920	10.8%
営業利益	105	110	4.8%
経常利益	105	110	4.8%
当期純利益	48	50	4.2%

## ▼トピックス

### 新ドメイン 提供決定！

提供準備を進めていた新ドメイン「.tokyo」「.nagoya」の提供が無事に決定となりました。2014年の春先を目途に運用開始となります。



# 配当政策方針に基づき、四半期配当を増額

当社では株主の皆様への利益還元を明確にするために、配当性向の目標を「連結当期利益の33%を目標とし、業績及び財務体質の状況等を総合的に勘案し決定」とする配当政策の基本方針を採用しております。この方針に従い、第4四半期の配当金を1円増配の5円とし、1株あたりの年間配当予想を従来の予想年間配当額14円から15円といたしました。これにより配当性向は35.3%となります。

年間配当金					
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
前回予想				4円	14円
今回修正予想				5円	15円
当期実績	3円	3円	4円		
前期実績 (2012年)	3円	3円	3円	4円	13円

## 第23期定時株主総会のご案内

2014年3月に23回目の定時株主総会を開催いたします。前回の定時株主総会では1,500名を超える株主様にご出席いただき、当社グループ事業のご説明やトークセッションイベントを開催いたしました。

今回の株主総会につきましても、引き続き当社グループの事業や今後の方向性をご理解いただけるような企画を検討しております。

※株主総会にご参加いただくには、**12月末日**の当社期末基準日に単元株以上が記録されている必要がございます。買増手続きの日程等につきましては、お取引先の証券会社等(特別口座に記録されている株式は三菱UFJ信託銀行株式会社)にお問い合わせください。

前回の定時株主総会の様子



# 株主様向けインフォメーション

## 1 四半期配当

今回の第3四半期末配当は1株当たり**4円**を実施させていただきました。年間配当金は1株当たり**15円**となる予定です。

## 2 株主優待

6、12月末日において1単元以上所有の株主様に対し、株主優待関連書類を郵送にて送付しています(郵送の目安:6月末→9月下旬/12月末→3月中旬)。下記1~4の内容**すべて**を併用いただくと**12,000円相当**と大変お得な内容になっております。

1~4すべて利用可能

- 1.おトクなクーポンサイトくまポンギフト券(合計2,000円相当分)
- 2.GMOクリック証券におけるGMOインターネット株式買付に係る買付手数料
- 3.GMOクリック証券における売買手数料
- 4.GMOインターネットグループがご提供する各種サービスのご利用料\*

※ご利用いただけるサービスに一部変更がございます。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

▶ <https://yutai.gmo.jp/>

株主優待の申請手続きもこちらのホームページにて承ります。

## 3 ライブ説明会

四半期毎の決算発表後に個人投資家様向けのライブ説明会を実施しております。リアルタイム質疑応答や視聴者特典もございますので、ぜひご参加ください。次回開催は2月上旬を予定しております。



▶ [http://ir.gmo.jp/individual/online-retail\\_investor/](http://ir.gmo.jp/individual/online-retail_investor/)

弊社株式に関するお問い合わせは三菱UFJ信託銀行株式会社まで。

**0120-232-711** (東京) **0120-094-777** (大阪)

(受付時間: 土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)